

# 磐城時報

福島縣磐城郡平町新屋町吉  
印刷部 磐城時報社  
電話 二二二二  
發行所 磐城時報社  
印刷所 磐城時報社  
電話 二二二二  
電話 二二二二  
電話 二二二二

## 四倉繭市場

### 突如送電を中止さる

#### 電氣料未納のため 青沼氏の奔走で復活

### 第二校増築 出来型検査

四倉繭市場では春蠶取引當時些細な電氣料金を支拂はなかつたため東部電力株式會社から突如送電線を絶たれた。繭市場では平第三小學校増築工事は八月末に竣工した。青沼平町長が石城販賣利日を以て大休決定の如く竣工し用組合長である關係から奔走し器具取付その他で九月七日頃までの結果送電されたが、市場は一では平に引渡す事になつた。ケ年四五千圓の利益があり乍らで三十一日午後三時から現場で電氣料を納めなかつた事について増築委員會を開き出来型検査を行ふ事になつた。

## 町村長會

### 評議員決定

石城郡町村長會評議員は欠員中平町平安會では三十一日午前十の處三十日の町村長會に於て植時から古鍛冶町良善寺に於て成田町古川傳一、田人村蛭田千代申の役の職死者追悼會を催はし之助の兩氏に決定した。

## 信用組合の二万圓

### 全部貸出しを終る

### 最高三百圓最低五十圓

信用組合平民金庫では特別低人員二百十名に最高三百圓、最低資金二萬圓を貸出す事となり低五十圓合計二萬圓を全部貸出し、申請者から申請を受け付けて来た。申請者二百七十五名金額六萬七千七百圓に達したので組合幹部が審査を行った結果三十日共済委員助成會は三十一日午前

## 平町

### ▲平共済委員會

▲父に叱られて  
▲父に叱られて  
▲父に叱られて

## 地元請負陳情

### 農民負擔の軽減陳情

石城郡町村長並に各町村農會長は既報の如く三十日午前十時から平町役場で聯合協議會を開き農民負擔軽減運動について協議した結果町村長、農會長連署で首相、大藏大臣、農林大臣、内務大臣、貴族院議長、政務次官、農林省に陳情書を提出する事になった。

## 明日震災紀念日

### 平町の實施事項

各家庭で一分間黙禱  
明九月一日は關東大震災の十週校高等一年生草野ツネ(一三)は年に相當するので平町では町民をして當時の實情を明かにして家を出したので四倉署に捜索方を願ひ出でた。

## 逃けた勿來の少年

### 元參與官邸を襲ふ

石城郡勿來町宇道山二四大工山に宛先に逃げた處を捕はれた。形源治三男清次郎(十七)は二十日同人は去る三月千葉縣安房郡主九日午後十時頃東京市豊島區巢基村渡邊義一方に作油に賣られ鳴町元司法參事官邸を襲ふたが百廿七歳無一文で逃げ出し徒歩で上京腹に堪え兼ね石川の交番に泣きついた。入(四六)と三人の娘が寝てゐるが相手を求めず夜になつてから處に忍び込み金品物色中家人に食物を求めて戸澤氏方に忍び込目醒され駆けつけた巢基村員らと申し立てゝゐる。

## 紺屋町の角が 道路になつた喜び

### 關係區民が祝賀會

平町紺屋町地内元警察署跡敷地實現を希望し六年越に熱心な運地は平町で拂下げをうけ六十坪動を行つてゐたもので之が完成を道路とすべく過般來工事中で非常に喜び來る十月頃前記關は地元紺屋町、古鍛冶町、研町になつた。一丁目、材木町等の區民が多年

## 朝鮮兵告訴さる

### 横領したまゝ、入營

飯野村上荒川出身朝鮮兵成興歩兵七十四聯隊一等兵佐藤孝文(二七)は昨年八月平町仲町横山きくさんの依頼で平町横山小路木下から取立てた貸金二圓を横領したまゝ入營したので手紙で請求したが應せぬので三十日平署に告訴された。

## 社員募集

### 年齢、新聞事業経験を問はず

右數名至急募集  
希望者は正午まで來社を乞ふ

## 磐城時報社

### 電話四〇九番

## 不正事件

### 水利議員選舉の補助指令があつた。

石城郡好間堰水利組合議員選舉は去る二十七日執行されたが、好間村某村會議員は役場吏員を買却したので三十日平署に檢舉

## 九月の行事

- ▲一日 關東大震災紀念日、學校授業開始、二百十日
- ▲二日 舊盆十三
- ▲四日 舊盆十五日、盆踊
- ▲八日 白露
- ▲十日 石城郡聯合青年團體育大會
- ▲十一日 二百二十日、日連上人法難會
- ▲十三日 乃木祭
- ▲十五日 十方暮
- ▲十七日 軟式野球大會
- ▲十八日 滿洲事變紀念日、三りんぼ
- ▲十九日 社日、正岡子規忌
- ▲二十日 彼岸入り
- ▲二十三日 秋季皇靈祭、秋分
- ▲二十四日 天一天上、縣下在郷軍人武術大會

## 本年夏 四倉の人出

四倉警察署調査による七月二十二日より八月二十六日迄の海水浴客は郡山驛主催の團體一千二百名を筆頭に片倉製糸女工の四百名その他で七萬四千二百七十七人、尙四倉町内の間借り客は六百八人百五十戸であつた。

## 掛軸を横領

平町一丁目後藤武三(三九)は去る二十日双葉郡大久村古物商猪狩八郎から賣却方を依頼された古書二本価格二百五十圓を他に買却したので三十日平署に檢舉

## 依頼された

依頼された

依頼された

久しぶりで  
朗らかな農家

蠶業取締平支所調査に依る初秋蠶の生産費は實當り二圓五十錢で、これを四倉商市場廿七日の買馴三圓七十七錢から差し引けば一圓二十七錢の純益である。尙相場は開場以來好調を辿り益々先高を見越されてゐるので、二割増收確實と見られてゐる米作と共に沈滞せる農村に活氣を與へ數年振りに朗かな氣持で盆を迎ふることになった。

酌婦を酷使

平町新川町飲食店松崎ヨシイ(三三)は同町南町飲食丸屋事木部ナツに百四十圓を貸した處ナツは營業不振から娼妓本宮町字南町裏寅吉長女管野シマ(二六)を一人置き去りにして二十二日夜逃げたのでヨシイは貸金の代りだと稱してシマを親の許しも得ず自分の家に引つれて来て客を取らせてゐたが、寅吉が病死したと電報があつたのでシマは家に歸らんとしたが許さず酷使してゐた事平署でわかりヨシイを召喚嚴重取調をうけ大目玉を頂戴しシマは係官につられれ卅日實家に歸つた。

平町人事

出生  
田町三九東京市下谷區二長橋町五〇田中綱三郎四女しのぶ  
長橋町五二横濱市神奈川區淺間町社官司五六七須藤近一二女賀智子、仲町八野貞四郎二女カッ子  
死亡  
古銀治町柏一夫(一一)

磐城名物

北海屋の

もち餛

御進物用箱入 一金二十錢ヨリ

餛は昔から腹薬と云ひ傳はつた程滋養の多いものですから、胃腸の障害多き夏の召し上り物としては最も理想の御菓子であります。暑中でも他の菓子類と異り濕りや腐敗がないから皆様から多大の歓迎を受けて居ります。殊に箱詰は絶対腐敗しませんから御安心の上御進物として重寶であります。

北海屋製菓部  
電話三八八番

味噌と油

山崎合名會社  
電話(營業部専用)一〇番  
電話(一般用)二七番  
振替東京一九七五五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

吉田眼科病院

平町紺屋町 電話六八番

女給さん—數名

優遇大至急募集  
新築落成—十日開業

カフエ—平樂新館  
平町二丁目角  
電話二九六番

和洋銅鐵金物問屋

久益屋商店

諸橋久太郎  
電話九九番

諸橋外科醫院

診療科目  
○内臓外科 ○整形外科  
○脳外科 ○皮膚科  
○婦人外科 ○性病科  
○一般外科

醫學博士 諸橋鐵彌  
平新川町廿七(電話四六四)

入院室 手術室 完備

石炭 平驛前

コークス 阿部石炭店  
電話三七番

吉田禮次郎儀新益に相當り候

得共提灯供物其他金品一切御贈與の儀固く御辭退申上候  
昭和八年八月 敬具

吉田新聞店

故喜代三儀

本年新益に相當候處時節柄提灯其の他供物等一切御辭退申上候に付豫め得貴意度候也  
平町研町十三番

佐々木喜平

謹啓 時下殘暑の折柄愈々御清祥奉賀上候亡荆妻カネ儀新益に相當り候處時節柄提灯其他供物等御惠賜の儀乍勝手御辭退申上候  
昭和八年舊七月 敬具

佐藤字三郎

移動製材

新築。改築。増築の時期!!  
移動製材開始以來各位の御引立に預り厚く御禮申上候移動製材部は遠近、場所等に拘はらず御希望に應じます製材は特に勉強仕候御希望の御方は是非御用命下さい。  
親切迅速………をモットーとする

渡邊移動製材部

四倉町仲町 元コーヤ裏

平看護婦會

會長 清野キヨ  
平町字南町(電話三〇七番)  
看護婦派出の需めに應じます